

不破消防組合火災予防条例の一部改正について

令和7年2月26日に岩手県大船渡市で発生した大規模林野火災を受けて、令和8年1月1日より、林野火災の予防を目的とした「林野火災注意報・警報」の運用が開始されます。

林野火災注意報・警報について

林野火災の予防上注意を要する気象状況になった際には、「林野火災注意報」を発令し、発令区域での火災予防条例に定める「火の使用の制限」について努力義務を課すこととなります。さらに、林野火災の予防上危険な気象状況になった際には、「林野火災警報」を発令し、発令区域での火災予防条例に定める「火の使用の制限」について、義務を課すこととなります。

林野火災の火災予防上注意を要する気象状況

林野火災注意報発令

努力義務

気象状況の悪化

林野火災警報発令

義務

条例第29条 火の使用の制限

- (1)山林、原野等において火遊び又はたき火をしないこと。
- (2)煙火を消費しないこと。
- (3)屋外において火遊び又はたき火をしないこと。
- (4)屋外においては、引火性又は爆発性の物品その他の可燃物附近で喫煙しないこと。
- (5)山林、原野等の場所で、火災が発生するおそれが大であると認めて管理者が指定した区域内において喫煙をしないこと。
- (6)残火(たばこの吸い殻を含む。)、取灰又は火の粉を始末すること。

詳細等について・ご不明な点がございましたら、お問い合わせください。

問い合わせ先

不破消防組合消防本部
予防課 0584-23-3996